

受 入
法 人

アキタ サイバイクミアイ
秋田ダリア栽培組合



アキタシ
秋田市

【実施日時】令和2年7月26日～28日 8時30分～17時 昼休み有

【参加者】20代男性、秋田県出身

集合場所は
「秋田国際ダリア園」

園内には、様々なダリア
が咲いていました。



最初にダリア栽培についていろいろなことを教えていただきました。

- 栽培に適した土壌の特徴と農地を選定する際の留意点
- 大雨など想定外の天候被害があった時の対策で大切なこと
- 品種の選び方
- 観賞用、切り花用、球根生産用に適した栽培方法があること
- 露地栽培とハウス栽培のメリット、デメリット

園内のダリアを見せてもらいながら、花の形、花の色、草姿の見方や栽培管理の仕方を説明してもらいました。



この後、ダリア園内と切り花栽培ハウスのあるほ場を車で移動しながら、露地栽培とハウス栽培の両方を体験しました。

露地栽培では、苗の移植、芽欠き、雑草取り、ハウス内では芽欠きや施肥作業を行いました。



就農のイメージを具体的にとらえることができるようになり、得るところが多かったそうです。例えば「労働力」。単に作業時間だけではなく農地間の移動時間も考える必要があること。また、前日までの大雨被害に直面しての対策のとり方を伺い、農地を選ぶ際の排水性の大切さを実感できたそうです。

受入可能な作目	ダリア
特徴	ダリアの品種改良と1500種類以上のダリアの栽培に取り組んでいます。 従業員数：4名
インターンシップの受入れ時期と内容	受入時期 通年 ・ダリアの栽培管理